

■ 平成30年5月の行事案内 ■

観察会と自然復元管理作業

*気象条件等により変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。

活動日

5月5日(土) 5月20日(日)

季節を感じる観察会 10:00~12:00

自然復元管理作業 13:00~15:30

場 所 旧水産試験場管理センター前集合

参加費 100円(保険料代)

持ち物 帽子・タオル・お飲み物・着替え等

(動きやすく汚れても良い動きやすい服装で!)

■NPO 法人水元ネイチャープロジェクト 入会案内■

みなさんも私たちと一緒に水元の自然について考え、
保全活動に参加してみませんか?

NPO法人水元ネイチャープロジェクトでは、
活動の趣旨に賛同いただける方の入会をお待ちしています。

一 般 会 員:入会金2,000円、年会費2,000円

一般会員は、法人の社員となります。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただきます。

賛 助 会 員:入会金5,000円、年会費5,000円

賛助会員は、法人などの団体会員です。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただきます。

どろんこ会 員:入会金無料、年会費1,000円

どろんこ会員は、サポート会員です。会の事業に参加でき、総会等に参加する必要はありません。

<行事案内・入会に関するお問い合わせ>

NPO 法人水元ネイチャープロジェクト

ホームページをご覧ください。

 <http://mizumoto-np.topaz.ne.jp/home.html> にアクセス!

とんぼ 秋津

2018年5月号

秋津(あきつ)とは、
トンボの古い呼び名。
そして日本は昔、
「秋津島」と呼ばれていました。



よしえ画

<5月>

種名: エビガラスズメ

学名: *Aspius convolvuli*

開張は80~105mmで、北海道から沖縄、旧北区、東洋区、エチオピア区に分布する。成虫の出現時期は5~11月で、幼虫の食餌植物はヒルガオ科サツマイモ、ヒルガオ、アサガオ、ヨルガオ、ルコウソウ、マメ科フジマメ、アズキ、ツルナ科ツルナ、ナス科タバコである。成虫は腹にピンクと黒の縞模様が目立つ大型のスズメガ。幼虫は90mmまで大きくなるむちむちとした芋虫。

NPO 法人 水元ネイチャープロジェクト

復元ゾーンの生き物たち



<平成 30 年 4 月 観察記録 (主な生物)>

○植物：フキ、フキノトウ、スイセン、ドイツスズラン、ノビル、ツクシ、ハナニラ、セイヨウタンポポ、カントウタンポポ、セリ、シロバナタンポポ、カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、スズメノヤリ、イヌムギ、イチゴツナギ、ムラサキサギゴケ、コバンソウ、アマサシロツメクサ、アカツメクサ、ヘビイチゴ、ヨモギ、ジシバリ、オオジシバリ、ヤエムグラ、オヤブジラミ、ノゲシ、オニノゲシ、ミゾコウジュ、モモイロヒルザキツキミソウ、ギシギシ、スイバ、スズメノカタビラ、ナズナ、オオイヌノフグリ、ホトケノザ、ヒメオドリコソウ、タチイヌノフグリ、フラサバソウ、コンフリー、ハルジオン、キュウリグサ、ハコベ、ウシハコベ、オランダミミナグサ、ミチタネツケバナ、ノボロギク、ヘラオオバコ、カタバミ、ハハコグサ、チチコグサ、ウラジロチチコグサ、ノジシャ、オニタビラコ、アメリカフウロ、アメリカイヌホオズキ、イ、アゼシゲ、ケキツネノボタン、カキネガラシ、ムラサキケマン、コオホネ、チガヤ、ハナイバナ、カモジグサ、オオアカウキクサ、アルアケスマレ

○鳥類：アオサギ、コサギ、ダイサギ、ヒドリガモ、コガモ、ハシビロガモ、カルガモ、オカヨシガモ、ユリカモメ、オオバン、カワウ、ツグミ、ツバメ、キジバト、ヒヨドリ、ムクドリ、スズメ、アオジ、ハクセキレイ、オナガ、シジュウカラ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ウグイス

○昆虫類：アジアイトトンボ、モンシロチョウ、ベニシジミ、ヤマトシジミ、ハグロハバチ、チュウレンジバチ、マガリケムシヒキ、シマアシブトハナアブ、フタモンヒラタアブ、ミナミヒメヒラタアブ、カリウジガガンボ、キイロホソガガンボ、ハンノキハムシ、コガタツリハムシ、ツマキチョウ

○その他：コイ、カダヤシ、スジエビ、アメリカザリガニ、ウシガエル、ミシシippアカミミガメ、マスクラット